



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社

コード番号 1737 URL <http://www.mesco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柴田 啓

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長

(氏名) 木原 基廣

TEL 03-5610-7833

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,697	42.8	13	—	40	—	28	—
23年3月期第2四半期	8,189	14.0	△134	—	△85	—	△51	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 31百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.24	—
23年3月期第2四半期	△4.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,458	8,968	51.4
23年3月期	16,387	9,128	55.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,968百万円 23年3月期 9,128百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	29.6	850	75.6	900	55.4	540	77.6	42.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成23年11月7日)に公表致しました「平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料 P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	12,780,000 株	23年3月期	12,780,000 株
24年3月期2Q	3,260 株	23年3月期	3,260 株
24年3月期2Q	12,776,740 株	23年3月期2Q	12,776,740 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年5月13日に公表致しました連結業績予想のうち、通期について本資料において修正しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以後の生産活動及び個人消費に持ち直しの動きが見られましたものの、欧州・米国の財政・金融不安による景気の低迷や急激な円高の定着などにより、景気の不透明感は一層強まりました。

建設業界におきましても、民間の設備投資は緩やかな回復傾向が見られましたが、公共投資が低調に推移したことや、受注における激しい価格競争が継続するなど、予断出来ない経営環境にありました。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間における当企業集団の売上高は 11,697百万円（前年同四半期比 42.8%増）となりました。

これに伴い、営業利益は 13百万円（前年同四半期 営業損失 134百万円）となり、経常利益は 40百万円（前年同四半期 経常損失 85百万円）となりました。

また、四半期純損益につきましては、前年同四半期から 80百万円利益増加の、四半期純利益 28百万円（前年同四半期純損失 51百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### ・エンジニアリング事業

国内外の非鉄金属プラント工事の受注が増加したことなどにより、売上高は 10,635百万円（前年同四半期比 62.0%増）となりました。

セグメント損益は、セグメント利益 479百万円（前年同四半期比 167.2%増）となりました。

#### ・パイプ事業

公共投資の縮減に伴い官公庁からの受注が減少したことなどにより、売上高は 1,165百万円（前年同四半期比 31.8%減）となりました。

セグメント損益は、セグメント損失 160百万円（前年同四半期 セグメント利益 18百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、未成工事支出金が 665百万円増加したことなどにより、1,071百万円増加の 17,458百万円となりました。

負債については、工事未払金等が 854百万円増加したことなどにより、1,231百万円増加の8,489百万円となり、また、純資産は 159百万円減少の 8,968百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 51.4%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが 3,340百万円の資金の流入となり、投資活動によるキャッシュ・フロー、財務活動によるキャッシュ・フローがそれぞれ 94百万円の資金の流出、193百万円の資金の流出となりました。

これに現金及び現金同等物に係る換算差額 4百万円を加算した結果、資金は 3,058百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間末の残高は 6,509百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間は、売上債権の減少に伴う資金の増加 2,023百万円、未成工事受入金の増加に伴う資金の増加 1,501百万円などが主な資金増加要因となり、営業活動によるキャッシュ・フローは 3,340百万円の資金の流入（前年同四半期 資金の流出 528百万円）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の流出は 94百万円（前年同四半期 資金の流出 2百万円）となりました。  
この主な流出は、有形固定資産取得による支出 89百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の流出は 193百万円（前年同四半期 資金の流出 130百万円）となりました。  
この主な流出は、配当金の支払 190百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における業績の進捗を勘案し業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月13日に発表いたしました平成24年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（平成23年11月7日）公表いたしました「平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,689,030	2,142,224
受取手形・完成工事未収入金等	8,557,958	5,785,664
未成工事支出金	950,529	1,615,782
商品及び製品	104,587	148,546
材料貯蔵品	268,369	303,087
預け金	2,106,346	4,710,453
繰延税金資産	284,907	286,080
その他	93,013	189,945
貸倒引当金	△2,494	△4,515
流動資産合計	14,052,249	15,177,268
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	421,270	442,980
機械・運搬具	2,007,300	2,017,171
工具器具・備品	863,297	862,310
土地	1,099,000	1,099,000
リース資産	19,924	19,924
建設仮勘定	92,211	114,249
減価償却累計額	△2,975,166	△3,009,934
有形固定資産合計	1,527,837	1,545,702
無形固定資産		
のれん	6,395	—
ソフトウェア	46,414	40,767
その他	8,296	8,259
無形固定資産合計	61,106	49,027
投資その他の資産		
投資有価証券	70,457	65,999
繰延税金資産	438,231	436,031
その他	249,567	192,967
貸倒引当金	△12,308	△8,400
投資その他の資産合計	745,948	686,598
固定資産合計	2,334,892	2,281,328
資産合計	16,387,142	17,458,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,269,783	5,124,175
未払法人税等	316,846	18,070
未成工事受入金	474,111	1,172,146
賞与引当金	317,000	331,153
役員賞与引当金	20,000	—
完成工事補償引当金	238,200	128,600
工事損失引当金	12,800	98,900
その他	262,756	238,454
流動負債合計	5,911,498	7,111,499
固定負債		
退職給付引当金	1,245,080	1,274,233
役員退職慰労引当金	77,122	79,170
繰延税金負債	280	283
その他	24,501	24,659
固定負債合計	1,346,985	1,378,346
負債合計	7,258,483	8,489,845
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	7,716,285	7,553,249
自己株式	△2,083	△2,083
株主資本合計	9,483,952	9,320,915
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	68	△150
為替換算調整勘定	△355,361	△352,013
その他の包括利益累計額合計	△355,293	△352,163
純資産合計	9,128,659	8,968,751
負債純資産合計	16,387,142	17,458,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	7,198,964	10,575,124
兼業事業売上高	990,551	1,121,877
売上高合計	8,189,515	11,697,001
売上原価		
完成工事原価	6,271,492	9,547,181
兼業事業売上原価	816,673	938,979
売上原価合計	7,088,165	10,486,161
売上総利益		
完成工事総利益	927,471	1,027,943
兼業事業総利益	173,877	182,897
売上総利益合計	1,101,349	1,210,840
販売費及び一般管理費	1,235,407	1,197,370
営業利益又は営業損失(△)	△134,058	13,470
営業外収益		
受取利息	33,937	33,761
持分法による投資利益	12,375	—
雑収入	6,409	6,078
営業外収益合計	52,721	39,839
営業外費用		
支払利息	103	100
手形売却損	1,677	552
為替差損	233	6,600
持分法による投資損失	—	2,631
貸貸収入原価	2,069	3,038
雑支出	314	364
営業外費用合計	4,398	13,287
経常利益又は経常損失(△)	△85,735	40,022
特別利益		
固定資産売却益	3,417	—
特別利益合計	3,417	—
特別損失		
固定資産除却損	11,332	311
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,608	—
会員権評価損	3,600	—
特別損失合計	23,540	311
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△105,858	39,710
法人税等	△54,420	11,096
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△51,437	28,614
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△51,437	28,614



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△51,437	28,614
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	3,869	△218
為替換算調整勘定	△16,738	5,174
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,163	△1,826
その他の包括利益合計	△14,032	3,129
四半期包括利益	△65,469	31,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△65,469	31,744

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△105,858	39,710
減価償却費	58,324	59,347
のれん償却額	12,790	6,395
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,417	—
固定資産除却損	11,632	311
会員権評価損	3,600	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11,181	△1,887
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,000	14,153
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	13,100	△109,600
工事損失引当金の増減額(△は減少)	11,700	86,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	79,753	29,152
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,810	2,047
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,000	△20,000
受取利息及び受取配当金	△33,937	△33,761
支払利息	103	100
為替差損益(△は益)	△2,478	5,918
持分法による投資損益(△は益)	△12,375	2,631
売上債権の増減額(△は増加)	350,675	2,023,924
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△877,186	△665,252
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△135,053	△78,677
仕入債務の増減額(△は減少)	△540,859	853,858
未成工事受入金の増減額(△は減少)	856,465	1,501,705
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△70,976	△78,659
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△86,862	△26,448
その他の固定資産の増減額(△は増加)	2,185	2,053
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,608	—
小計	△468,694	3,613,122
利息及び配当金の受取額	33,691	33,556
利息の支払額	△103	△100
法人税等の支払額	△93,646	△305,795
営業活動によるキャッシュ・フロー	△528,753	3,340,782
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△13,683	△89,094
有形固定資産の売却による収入	3,417	—
無形固定資産の取得による支出	△2,090	△3,852
定期預金の預入による支出	△211	△201
投資その他の資産の増減額(△は増加)	10,501	△876
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,065	△94,024
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△127,463	△190,865
リース債務の返済による支出	△2,593	△2,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130,056	△193,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,999	4,843
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△654,876	3,058,315
現金及び現金同等物の期首残高	4,048,304	3,451,648
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,393,428	6,509,963

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,516,006	1,673,508	8,189,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	48,095	34,901	82,997
計	6,564,102	1,708,410	8,272,512
セグメント利益	179,393	18,000	197,394

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	197,394
全社費用（注）	△283,130
四半期連結損益計算書の経常損失（△）	△85,735

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	10,635,489	1,061,512	11,697,001
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	104,393	104,393
計	10,635,489	1,165,906	11,801,395
セグメント利益又は損失（△）	479,407	△160,568	318,839

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	318,839
全社費用（注）	△278,816
四半期連結損益計算書の経常利益	40,022

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 生産、受注及び販売の状況

###### ①生産実績

当企業集団では生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

###### ②受注実績

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同四半期比（%）	受注残高（千円）	前年同四半期比（%）
エンジニアリング事業	11,297,009	198.9	8,768,371	128.7
パイプ事業	1,674,688	73.2	1,565,381	74.7
セグメント間の内部売上高又は振替高	△22,226	—	△230,895	—
合計	12,949,471	168.1	10,102,857	116.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

###### ③売上実績

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同四半期比（%）
エンジニアリング事業	10,635,489	162.0
パイプ事業	1,165,906	68.2
セグメント間の内部売上高又は振替高	△104,393	—
合計	11,697,001	142.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。